



2018年2月28日付

## 基準価額の推移



## 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)
0円	0円	0円	0円

※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲1.18%	8.61%	20.68%	27.37%	31.00%	65.09%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 受益者の皆様へ

2月の内外金融市場は、これまで低位に安定していた米国株式の変動率(ボラティリティー)の急激な高まり、及び米国長期金利の上昇をきっかけとして米国発の世界的な株安となりました。また、世界的な景気上振れを受けて、先進国の中央銀行が金融政策の正常化へのプロセスを急ぐ懸念も台頭しつつあります。さらに、3月に入り、トランプ大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入品に対する追加関税を表明したことで、貿易摩擦が具体化するリスクが加わりました。

さて、2月の当ファンドは市場が大幅に下落するなかでも1.18%の下落にとどめることが出来ました。下落局面では、前月末までに23.1%に高めていた現金を活用して慎重に株式組入比率を高め、当月末では88.2%としています。また、局面に合わせて組入銘柄の入れ替えも緩やかに進めました。

今後は、1月までの市場全体が上昇する局面から、企業業績の分析に基づく個別銘柄の物色に相場も変わってくるでしょう。3月も“変化”をテーマに波乱相場を乗り切っていきたいと考えています。引き続き、ご期待ください。



代表取締役社長  
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

## ファンドのデータ

基準価額	16,509円
純資産総額	4,662百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用について」をご覧ください)。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

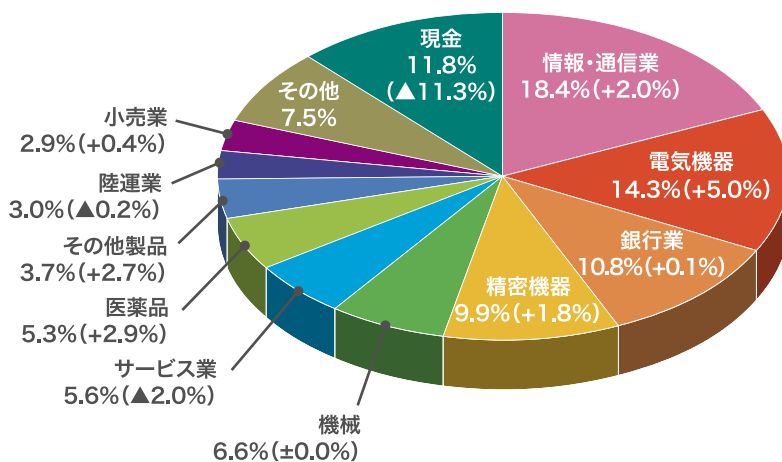
## ポートフォリオの構成比(マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	88.2%	11.3%
現金等	11.8%	▲11.3%
構成銘柄	54社	▲1社

## 市場概況

2月の東京株式市場は初日こそ高く始まったものの、2日発表の米雇用統計で賃金上昇率が高水準となり、FRBの利上げピッチが速まるのではないかと懸念から米長期金利が急上昇し、米国をはじめとする世界同時株安の流れとなりました。月半ばにかけては、米長期金利が2.9%台まで上昇したことや、ドル円相場が1ドル=106円台前半まで円高が進んだことで、自動車や電機などの外需企業の業績悪化を懸念する売りから株価下落に拍車がかかり、14日の日経平均は一時21,000円の大台を割り込むまで急落し、前月末比8.4%安の21,154円で月中の安値をつけました。その後、米長期金利の上昇が一服したことで米国株が戻り基調に転じる中、27日に日経平均は一時、ザラ場で22,502円と1月高値からの下落の半値戻りを達成しましたが、戻り売りに押され22,068円で取引を終えました。

## 業種別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 運用状況

### ◎主な投資行動

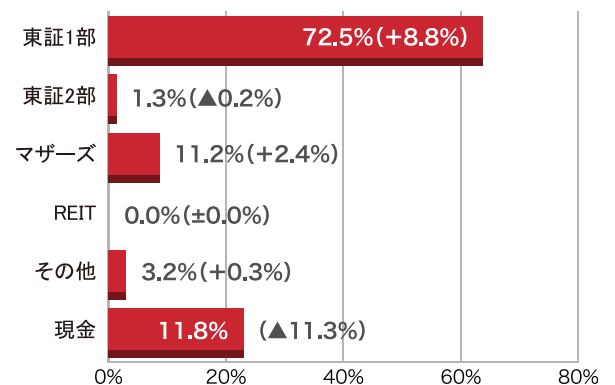
2月は、初旬から中旬にかけて株式市場が下落する中、電気機器、医薬品、その他製品などを買増し、食料品などを一部売却してポートフォリオ構成を調整しつつ、株式等組入比率を1月末の76.9%から92%程度まで引き上げました。その後、下旬にかけて株式市場が戻りを試す流れの中、サービス業、ゴム製品などを一部売却し、月末の同比率を88.2%として、株式市場の下落リスクをやや意識したポートフォリオ構成としました。

### ◎ファンド月間リターンとその要因

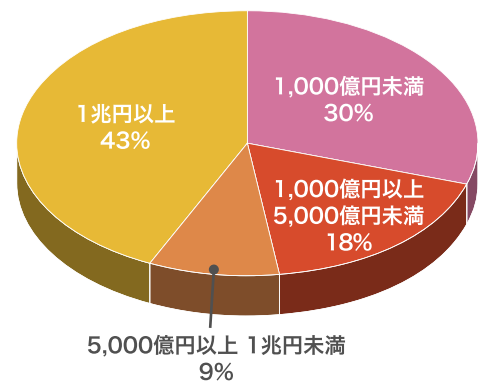
2月の月間リターンは1.18%の下落となりました。主な要因は、組入比率が相対的に高い銀行業や機械が下落したことや、今月に組入比率を引き上げた電気機器が下落したことなどによるものです。当ファンドは絶対リターンを重視しており、ベンチマークは設けていません。参考として、TOPIX配当込は3.70%下落、日経平均は4.46%下落しました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

## 市場別構成比 ( )内は前月比



## 時価総額別構成比



## 組入上位10銘柄の紹介

(2018年2月28日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
ソニー		新中期経営計画がスタートする2018年度より、吉田新社長のもと、「aibo」を起爆剤に民生エレクトロニクス再生を進め、「ユーザーに感動を与える”平井イズム”継承により、“元気なソニー”の復活を期待。
電気機器	4.0%	
CYBERDYNE		筑波大学大学院教授が起業した大学発ベンチャー企業。身体機能を改善・補助・拡張することができるロボットスーツ医療機器HALを開発。超スマート社会(Society5.0)の実現を目指す。
精密機器	3.9%	
マネーフォワード		2017年にマザーズ上場。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げる日本を代表するFintechの雄。自動家計簿MFは600万人ユーザーを突破。
情報・通信業	3.5%	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の総合金融グループ。今後の事業戦略方針「MUFG再創造イニシアティブ」を通じた、「日本と世界の健全な発展を支え、ステークホルダー全体の持続的な成長」の実現に期待。
銀行業	3.3%	
任天堂		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
その他製品	3.2%	
島津製作所		中期経営計画の初年度にあたる2017年度決算は、主力の計測機器や、半導体製造装置向けのターボ分子ポンプ(機械式真空ポンプ)が牽引し、3四半期累計の売上高、営業利益、経常利益、純利益が過去最高を更新する順調な滑り出し。
精密機器	3.1%	
エムスリー		医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
サービス業	3.0%	
ヤマトホールディングス		「働き方改革」を最優先課題に、労働市場で“選ばれる企業”を志向。顧客との価格交渉のフェーズは一巡し、次は安定した利益成長への足場固めのフェーズへ。
陸運業	3.0%	
ペプチドリーム		2006年7月に設立された独自技術である特殊ペプチドで新薬候補創製の事業に特化する創薬ベンチャー。従来の低分子化合物や抗体医薬品では難しい疾患標的に強力に作用する革新的な新薬を生み出す可能性を秘める。
医薬品	3.0%	
クボテック		液晶・有機EL検査装置のカスタム品メーカー。同社が取り組むフライホイール蓄電システムは、電力で円盤形のフライホイール(高速回転体)を回転させ、電気エネルギーを運動エネルギーに変換して貯蔵、短い時間での充放電に適する。同事業の成長に期待。
精密機器	2.9%	

● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ● 比率は純資産総額を100%として計算しております。  
 ※2018年1月より、銘柄開示は当月末10銘柄とします。

## 未来予想図～20-20vision～

弊社では3月10日に9周年イベントに、株式会社マネーフォワード(※)取締役執行役員兼Fintech研究所長の瀧俊雄様をお招きしまして、「(仮題)Fintechで変わる金融サービス、そして社会」を開催いたします。瀧様は、とてもテンポが良く、難しい内容を素人にも分かりやすい例を用いてくださるなど、とても価値あるセミナーになると思います。ご都合がよろしければぜひご参加ください。

イベント申込はこちらからお願いします。→(<https://www.common30.jp/seminars/detail/600>)

こなれた感の出てきたFintech(フィンテック)ですが、元々はIT(情報技術)を利用した新しい金融サービスを表すもので「Finance(金融)」と「Technology(技術)」を掛け合わせた造語です。今では決済・送金・資産運用などの領域で相当数の新サービスが誕生しました。これらの多くは、長年に渡り既存の金融機関が独占的に提供してきた「高い、遅い、不便」なサービスの代替として、「安い、速い、便利」な利用者目線のサービスになっています。したがって、既存の金融機関は自分たちの仕事が奪われてしまう存在として強い脅威を感じているようです。PWCが実施した「グローバルフィンテック調査2017 日本分析版」では、91%もの日本の金融機関が自社のビジネスの一部がフィンテック企業に奪われる脅威にさらされていると回答しました。ちょうど、人工知能の発展が人々の仕事を奪う存在になりうるかと脅威を感じるようなものです。Fintechをインターネットで検索すると、銀行の破壊者だとか、銀行の利益を3割消滅させるなど過激なことが書かれています。果たしてどうなるのでしょうか。このテーマは投資に直結するため、非常に強い関心を持っています。3月10日のセミナーではこのようなことも瀧様にご教授頂きたいと思っています。



シニアアナリスト兼  
 ポートフォリオマネージャー  
 鎌田 聡

※株式会社マネーフォワード: 2012年5月設立、2017年9月に東証マザーズ市場上場。  
 主にPFM(Personal Financial Management: 個人のお金に関わる情報を統合的に管理するサービス)である「マネーフォワード」、事業者向け会計等サービスプラットフォーム「MFクラウド」を展開。

## コモンズPOINTからのお知らせ

### 【ワイガヤに日本知的障害者水泳連盟・黒田氏登場】

当社では月に一度、社員たちが集まってお弁当を食べながら「わいわいがやがや」コミュニケーションをはかる「ワイガヤ」というランチタイムを設けています。2月の「ワイガヤ」には日本知的障害者水泳連盟の黒田事務局長にご参加いただきました。その時の様子をブログにてご紹介させていただいています。是非ご覧ください。

<https://park.common30.jp/2018/03/2020point-3109-61021-2-334-2018-point-9.html>



### 【大会報告・注目選手】

また3月3日には、静岡でパンパシパラ水泳競技大会代表選手選考会が開催されました。

日本身体障がい者水泳連盟主催、日本ろう者水泳連盟、日本知的障害者水泳連盟の協力開催で、全国から選抜された約130名の知的障害者の選手が参加。同選考会の結果を踏まえ、2018年度の強化指定選手や、育成選手、海外遠征の代表者が決定しました。

注目を集めたのが、ブラジル・リオで高校生ながら銅メダリストとなった中島啓智選手。今回の選考会初日には100mバタフライで日本記録を更新しました。



日本知的障害者水泳連盟 ウェブサイトはこちら→<http://jsfpid.com/>

コモンズPOINT担当 馬越 裕子

## お知らせ

### ◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名		日付	時間	場所
9周年コモンズフェスタ ～未来を創る私のアクション～	運用報告の部	3月10日(土)	10:30～12:00	東京都中野区(コングレススクエア中野)
	コモンズフェスタ		13:00～18:00	
つみたてを活用した 「普通の人」のための資産づくりのポイント (ファンド説明会)		3月19日(月)	19:00～20:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		3月24日(土)	14:00～15:30	
		4月11日(水)	19:00～20:30	
		4月25日(水)		
【お子様連可】「つみたてNISA」も徹底解説! 今度こそ始める! つみたて投資(初心者編)		3月16日(金)	13:30～15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		4月5日(木)	19:00～20:30	
		4月20日(金)	13:30～15:00	
		4月24日(火)	10:30～12:00	
コモンズ投信運用報告会	大阪	4月14日(土)	15:00～17:00	大阪府大阪市(AP大阪駅前梅田1丁)
	福岡	4月15日(日)	14:00～16:00	福岡県福岡市(アクロス福岡)
	名古屋	4月21日(土)	14:00～16:30	愛知県名古屋市(ウインクあいち)
	東京	4月22日(日)		東京都中央区(FinGate)

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく お願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

<b>価格変動リスク</b>	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
<b>流動性リスク</b>	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
宇都宮証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○			

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## お申込みメモ

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 午前9時~午後5時)	■ウェブサイト
	<b>03-3221-8730</b>	<a href="https://www.common30.jp/">https://www.common30.jp/</a>
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会</p> <p><b>コモンズ投信株式会社</b> 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>